

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 2 月 12 日 (2009.2.12)

【公表番号】特表 2008-524407 (P2008-524407A)

【公表日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2008-027

【出願番号】特願 2007-547245 (P2007-547245)

【国際特許分類】

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/205 (2006.01)

G 1 1 B 7/253 (2006.01)

G 1 1 B 7/24 (2006.01)

C 0 8 G 64/24 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 69/00

C 0 8 K 5/205

G 1 1 B 7/24 5 2 6 H

G 1 1 B 7/24 5 3 1 Z

C 0 8 G 64/24

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 3 日 (2008.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

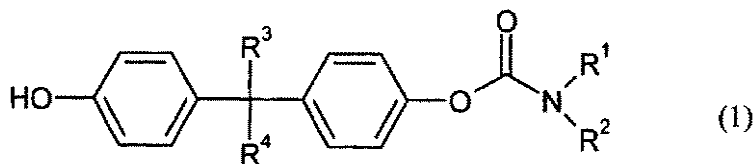
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水酸化ナトリウムでのアルカリ加水分解後に測定される式 (1)



(式中、

R^1 および R^2 は互いに独立して水素または $C_1 \sim C_{12}$ -アルキルであるか、または R^1 および R^2 が全体で $C_4 \sim C_{12}$ -アルキリデンであり、

R^3 および R^4 は互いに独立して水素、 $C_1 \sim C_{12}$ -アルキルまたはフェニルであるか、または R^3 および R^4 がそれらの結合している炭素原子と全体でシクロヘキシルまたはトリメチルシクロヘキシルを形成する。)

のカルバメート誘導体の割合が 0.01 ~ 150 ppmであることを特徴とするポリカーボネート。

【請求項 2】

該ポリカーボネートから製造される射出成形品から 100 mm の距離で測定される静電界が 18 kV/m 以下である、請求項 1 記載のポリカーボネート。

【請求項 3】

請求項 1 記載のポリカーボネートの射出成形品の製造への使用。

【請求項 4】

100mmの距離で測定される静電界が18kV/m以下である、請求項1記載のポリカーボネートから得られる射出成形品。

【請求項5】

請求項1記載のポリカーボネートから得られるキャリアを含む光学データ記憶媒体。